

「中村さん、湯沢さん、大いに語る」

～「多摩地域の図書館行政を担う図書館員に聞く」その2～

多摩の図書館行政を担う館長さんにお越しいただき、自館の運営方針や紹介したいサービス、あるいは資料保存の現状や考え方について語っていただく企画の第二弾です。

第二回目は、中村照雄館長（八王子市図書館）と湯澤瑞彦館長（小平市立図書館）にお越しいただきます。

八王子市図書館長の中村照雄氏は、都立図書館が放出した広域の地域資料を自館で受け入れ、公開するという英断を行った立役者です。また、小平市立図書館長の湯澤瑞彦氏は、図書館サービスには定評のある小平市の図書館運営を引き継ぎ、地域資料にも造詣の深い図書館長で、現在は、3月にオープンを控えた仲町図書館（なかまちテラス）の準備を進めていらっしゃいます。

資料保存を含めた図書館運営についてのお話をお聞きしたいと思います。

2月12日（木）午後6時30分～9時

講師：中村照雄氏（八王子市中央図書館長）

湯澤瑞彦氏（小平市中央図書館長）（五十音順）

会場：立川市柴崎学習館 地下1F 第1視聴覚室

（JR立川駅南口徒歩9分）

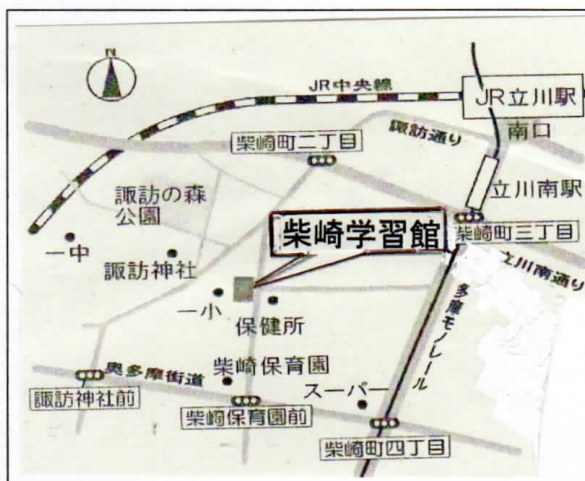
立川市柴崎町2-15-8 TEL：042-524-2773

参加費：300円（会場代事務費等）

定員：50人先着（事前申込み不要、当日直接会場へ）

主催：NPO法人共同保存図書館・多摩

—NPOの会員でなくても、どなたでも参加できます—



●新たな歴史を始めたと言われた多摩地域の各図書館も既に半世紀近くの歴史を重ねています。中でも八王子市図書館と小平市図書館はそれぞれしっかりした組織と経営をされてきた図書館です。伝統ある館の中で経験を継いでおられる両館長に、図書館の現状とこれからの見通し等を語っていただきたいと思っています。

●会場の柴崎学習館は、旧柴崎図書館の近くに、第一小学校・児童保育・新柴崎図書館との複合施設として昨年8月オープンしています。これも注目ですが、ただしお間違いなきよう。

特定非営利活動法人共同保存図書館・多摩

●HP：<http://www.tamadepo.org/>

〒182-0011 調布市深大寺北町1-31-18

●E-Mail：depo_tama@yahoo.co.jp

●FAX：042-484-3945